

困ったときは相談してください!

頼りになります!

地域包括支援 センター



島 本 町

こんなことで困ったら…

介護のこと

介護のことで相談したいのですが、どうすればいいですか？

まずは地域包括支援センターに相談しましょう。心身の状態にあわせて、島本町の高齢者福祉サービスや介護予防の取組、必要に応じて要介護認定の申請をご案内します。



要支援と認定されたのですが、その後はどうすればいいですか？

自立した生活に向けて、改善したいことや希望についてお伺いし、一緒に考えますので、地域包括支援センターにご連絡ください。

健康のこと

最近足腰が弱くなり、寝たきりへの不安があります。

島本町が行う介護予防の取組が利用できます。地域包括支援センターでは、さまざまな取組を紹介しています。



ひとり暮らしで持病もあり、急に具合が悪くなったら…と不安です。

島本町が行う、緊急通報装置の設置などを紹介します。また、年長者クラブの活動やいきいき百歳体操などの集まりに参加することで、近所の人との交流もうまれ、孤立を防ぐこともできます。

もの忘れ・認知症のこと

家族のものの忘れが心配です。

「おかしい」「いつもと違う」と思ったときは早めに地域包括支援センターに相談してください。まずはご家族だけで相談することもできます。もの忘れの進行を遅らせる取組を案内するなど、ともに対応の仕方を考えます。

最近もの忘れがあり、お金の管理に自信がなくなってきました。頼れる身内もいません。

判断能力が衰えた場合に備えて、「成年後見制度」を利用して後見人を選んでおくことなどができるので地域包括支援センターにご相談ください。



高齢者の権利のこと

訪問販売の被害にあったかもしれません。

おかしいなと思ったときや被害が疑われるときは、地域包括支援センターにご相談ください。消費者相談など関係機関と協力して対応します。

近所の高齢者が虐待されているようなのですが、どうしたらいいですか？

虐待を発見したときや、虐待があると思われるときは、地域包括支援センターに通報してください。早期に発見し、第三者が介入することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。



ひとり暮らし高齢者のこと

最近顔を見かけなくなった高齢者がいますが、ひとり暮らしなので心配です。

地域包括支援センターにご連絡ください。高齢者のご自宅を訪問して様子を確認し、必要な場合は関係機関と連携して解決に努めます。



離れて住んでいるひとり暮らしの父が心配なのですが、なかなか様子を見に行けません。

配食サービスや緊急通報装置の設置など見守りの体制を整えることができますので、地域包括支援センターにお問い合わせください。

地域包括支援センターに行けないときは…

体調が悪かったり、家族の介護で地域包括支援センターへ行けなかったりする場合は、地域包括支援センターの職員が訪問することもできますので、お気軽にご連絡ください。



このほかにも、高齢者に関する相談や悩みを受け付けます！

地域包括支援センターとは？

島本町や介護、医療、福祉などの関係機関と協力して、地域のみなさんの健康、生活、財産、権利などを守るために置かれている機関で、どなたでも利用できます。

地域に住むみなさんからのさまざまな相談や悩みを聞いたり、地域で活躍するケアマネジャーを助けたりしながら、安心できる地域、暮らしやすい地域をつくれます。

地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等が中心となって高齢者の支援を行います。3職種はそれぞれ専門分野をもっていますが、専門分野の仕事だけを行うのではなく、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

わたしたちにご相談ください！



お困りのことがあれば、遠慮なく地域包括支援センターへ

島本町地域包括支援センター

住 所 島本町水無瀬一丁目18番3号
(水無瀬ケアセンター内1階)

電 話 075-963-2323

FAX 075-963-0150

受 付 月曜日～土曜日 午前9時から午後6時まで
※祝日及び12月30日～1月3日を除く

○島本町地域包括支援センターは、島本町が医療法人清仁会に委託し、運営しています。



UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。